（別紙4（2））

事業所名　栃木グループホームそよ風

作成日：令和　５年　４月　１９日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	コロナ禍の為、ボランティア訪問が数年間出来ておらず、音楽鑑賞の機会が無くなっている。お音楽に触れる機会を創る。	各ユニット利用者全員で楽器を使い、演奏会を開催する。	各ユニットごと曲目を決める。必要な楽器を揃える。利用者楽器パートを決める。パートごとに練習を行う。パート練習が出来たら全員で合わせて完成させる。	6ヶ月
2	35	年2回の消防訓練は行っている。避難方法については検討しているが実際に参加したことのない職員がいる。年2回では参加することが難しい。	全ての職員が避難方法を周知し、訓練を経験することにより災害時にもスムーズ対応出来すようにする。	毎月災害を想定し夜勤勤務を行う職員については夜勤想定で行う。シフトを確認し参加したことのない職員勤務の日に行う。避難訓練の状況の記録一覧を作成する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。